

このたびは日立LED照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

工事店様へ この説明書は、工事終了後、お客様にお渡しください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

危害や損害とその程度の区分



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



実行していただく「指示」内容のものです。

警告



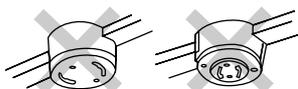
このような場所には取り付けない
(この器具は天井面取り付け専用です)

禁止

※器具の落下によるけがの原因となります。



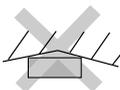
押すと簡単にたわむ
補強のない天井



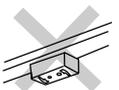
ケースウェイ取り付け形
ローゼット、シーリング



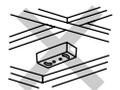
傾斜天井



舟底天井



竿縁天井



格子天井



禁止

●器具の分解や改造、構成部品(ソケットなど)の交換はしない

※火災・感電・故障の原因となります。

●器具のすきまやコネクタに金属類(ヘアピン・針金など)を差し込まない

※感電・故障の原因となります。



このような配線器具には取り付けない
※火災・感電・器具の落下によるけがの原因となります。

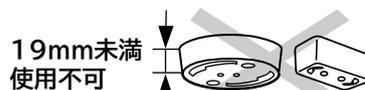
禁止



欠け 割れ
破損しているもの



ガタつくもの



19mm未満
使用不可

角形・丸形引掛
シーリング



電源が露出しているもの



10mm未満
使用不可

引掛埋込
ローゼット

配線部品の出しろがないもの

このような場合は、
電気工事店に依頼して
配線器具を交換してく
ださい。

安全上のご注意(続き)

⚠ 注意

- 定格電圧 交流100V以外で使用しない
※過熱し、火災の原因となります。
- 浴室などの湿気の多い場所や、常時温度の高い場所(35℃以上)では使用しない
※絶縁性能が低下し、火災・感電の原因となります。
- 調光器では使用しない(100%点灯でも使用不可)
※過熱し、火災の原因となります。
- 取り付け、取り外し、お手入れの際は電源を切る
※電源を切らないと感電の原因となります。
- 器具の真下にストーブなどを置かない
※過熱し、火災の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をお勧めします。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。
- 屋外で使用しない(この器具は屋内専用です)
※火災・感電の原因となります。
- 点灯中および消灯直後は、器具が熱くなっているため触らない
※やけどの原因となります。
- 器具にボールなどの物をぶついたり、衝撃を与えない
※器具の落下によるけがの原因となります。
- 器具を布や紙などで覆わない
※過熱し、火災の原因となります。

使用上のご注意

- 山間部や鉄筋建物など、電波の弱い地域では、ラジオや屋内アンテナ使用のテレビに影響する場合があります。このような場合は、ラジオや屋内アンテナを器具から離してお使いください。
- 器具の近くでは、ラジオやテレビに雑音が入ったり、他の家電品の赤外線リモコンが作動しない場合があります。このような場合は、ラジオやテレビ、他の家電品を器具から離してお使いください。
- LED光源のみの交換はできません。交換の際は器具ごと交換してください。
- LED素子の発光色などのバラツキなどのため、同一型式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる、またはムラが生じる場合があります。
- 温泉地などの腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。光学特性などに不具合が発生することがあります。

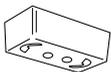
各部の名称と使いかた

※取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図を使用しています。

1. 器具を取り付ける前に

- 天井にこのような配線部品がついている場合は、ご家庭でも手軽に器具が取り付けられます。

角形引掛
シーリング



丸形引掛
シーリング



引掛埋込
ローゼット



必ず守る

- あらたに、配線部品を取り付ける場合は、電気工事店(有資格者)に取付工事を依頼する

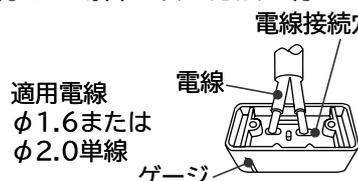
※工事には資格が必要です。

電気工事店(有資格者)のかたへ

- 付属の角形引掛シーリングを取り付ける場合は次の方法で行ってください。

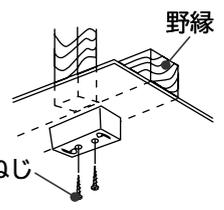
- ① 電線をゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。

*なべ皿木ねじは、あらかじめはずしておいてください。



- ② 角形引掛シーリングについているなべ皿木ねじで天井に取り付けてください。

なべ皿木ねじ
(2本)



解除のしかた

- ⊖ドライバーを電線はずし穴に強く差し込んで、電線を引っ張ってください。



必ず守る

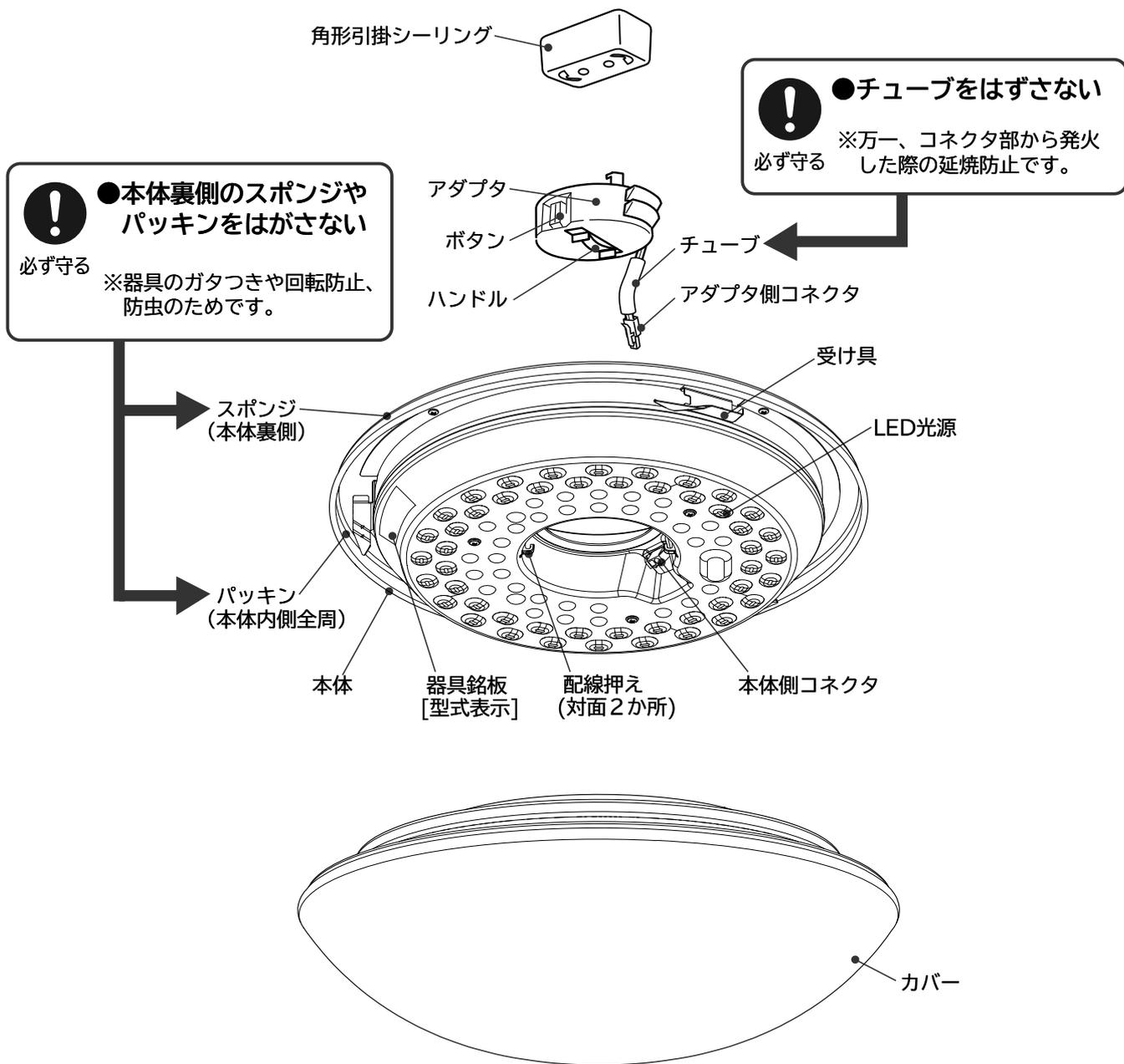
- 野縁などの補強材のあるところに取り付ける

*補強材のないところに取り付けると、器具の落下によるけがの原因となります。

2. 各部のなまえ・付属品

●P3の図を参照して、各部品をお確かめください。

※図は取り扱い方法を説明するための、簡略図になっています。



器具の取り付けかた

1 電源(壁スイッチまたはブレーカ)を切る

※ブレーカを切る場合、同一ブレーカに接続されている他の機器の電源も同時に切れますので、ご注意ください。

! ●器具の取り付けの際は、電源を切る
必ず守る ※電源を切らないと感電の原因となります。

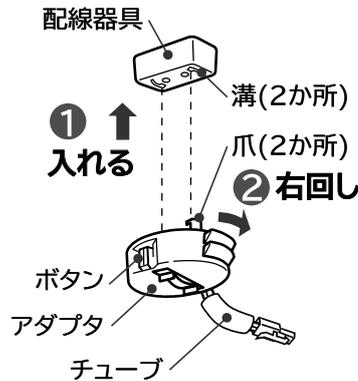
2 配線器具にアダプタを取り付ける

① 配線器具(引掛シーリングなど)の溝にアダプタの爪を入れる

●必ず同梱しているアダプタを使用してください。

② 右方向にいっぱいまで回す

●ロックが掛かり固定されます。



! ●取り付け後、ボタンを押さずに左方向に回し、外れないことを確認する
必ず守る ※取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。

アダプタの取り外しかた

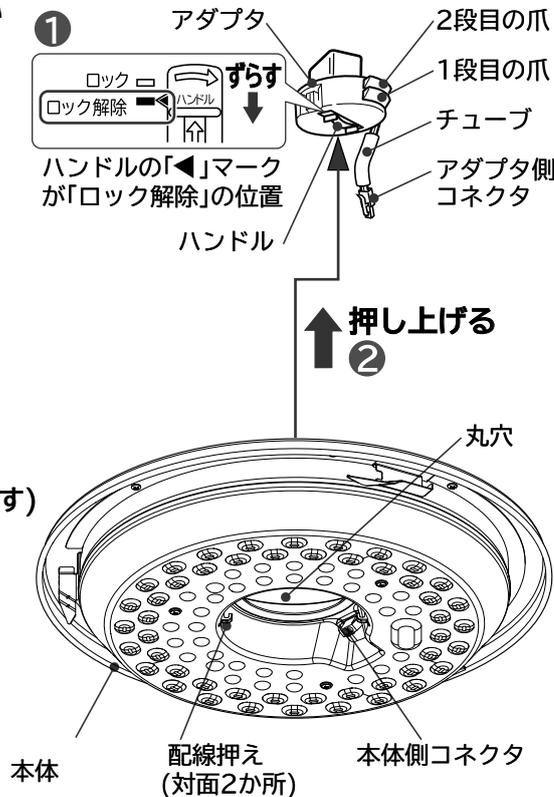
●ボタンを押しながら、左方向へ回してください。



3 アダプタに本体を取り付ける

① ハンドルが「ロック解除」の位置になっていることを確認する
なっていない場合は、「ロック解除」の位置にずらす

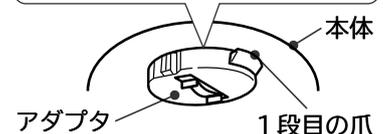
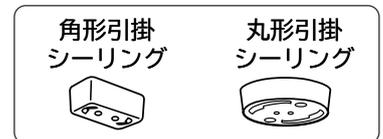
② アダプタ側コネクタを本体の丸穴に通し、丸穴をアダプタに合わせて、アダプタ両側の爪に掛かるまで押し上げる
本体がガタつく場合はさらに押し上げる(爪は上下2段あります)



! ●本体裏側のスポンジやパッキンをはがさない
必ず守る ※器具のガタつきや回転防止、防虫のためです。

●天井に付いている配線器具により、本体に掛かる爪の位置が変わるので、下の図を参照し、適切な爪(両側2か所)が本体に掛かっていることを確認する

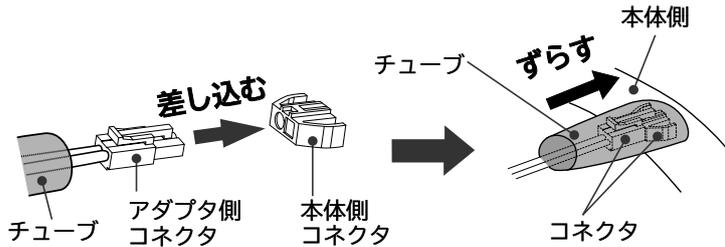
※取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。



4 ハンドルを「ロック」の位置にずらす



5 アダプタ側コネクタと本体側コネクタとを確実に差し込み、チューブをずらしてコネクタを確実にしておおう



禁止

●コネクタや電線を無理に引っばらない

※電線が断線し、感電、故障の原因となります。

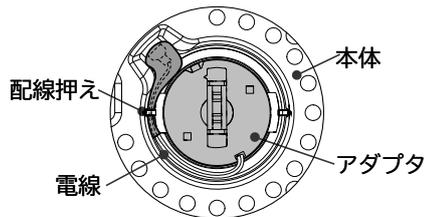


注意

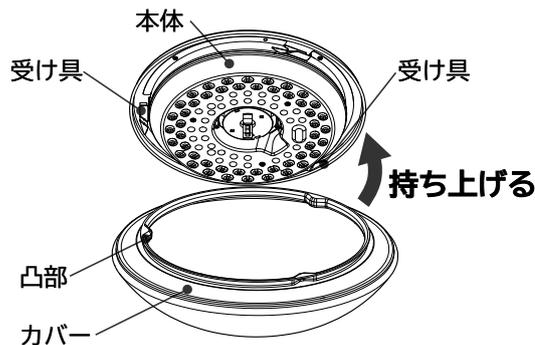
●アダプタのチューブをずらしてコネクタを確実にしておおう

※過熱時の延焼防止のためです。

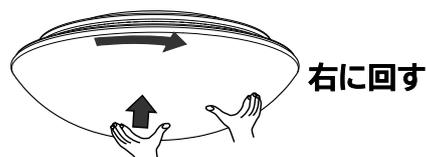
6 アダプタ側の電線を、配線押えに引っ掛ける



7 本体の受け具横にカバーの凸部を合わせ、本体内部にカバーをあてて、カバーを持ち上げて本体にかぶせる



8 カバーを押し上げながら、「カチン」と音がして止まるまで右に回す



必ず守る

●取り付け後、カバーを軽く下に引っばり、外れないことを確認する

※取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。



禁止

●カバーを正しく取り付け後は、カバーを無理に回さない

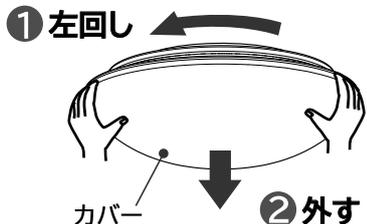
※器具の破損、落下によるけがの原因になります。

器具の取り外しかた

1 電源(壁スイッチまたはブレーカ)を切る
 ※ブレーカを切る場合、同一ブレーカに接続されている他の機器の電源も同時に切れますので、ご注意ください。

! ●器具の取り外しの際は、**電源を切る**
 ※電源を切らないと感電の原因となります。

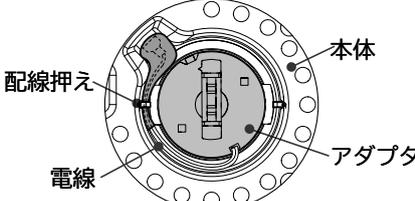
2 カバーを左に回して取り外す



① 左回し
 ② 外す
 カバー

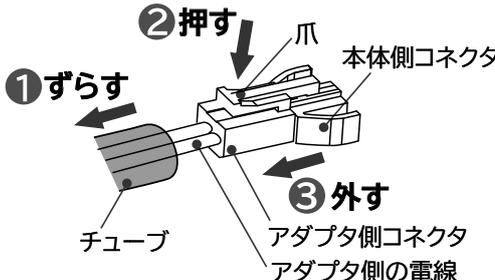
! ●消灯直後の器具は熱いので、時間を置いて本体が十分に冷えてから作業する
 ※やけどの原因となります。

3 アダプタ側の電線を、配線押えから取り外す



配線押え
 電線
 本体
 アダプタ

4 コネクタを外す
 ●チューブをアダプタ側の電線にずらし、アダプタ側コネクタの爪を押しながらかき抜いてください。



① ずらす
 ② 押す
 ③ 外す
 チューブ
 爪
 本体側コネクタ
 アダプタ側コネクタ
 アダプタ側の電線

! ●コネクタを無理に引き抜いたり、電線を引っぱったりしない
 ※電線が断線し、感電、故障の原因となります。

5 ハンドルの「◀」を「ロック解除」の位置にずらす



ロック
 ロック解除
 ハンドル
 ずらす
 ハンドル

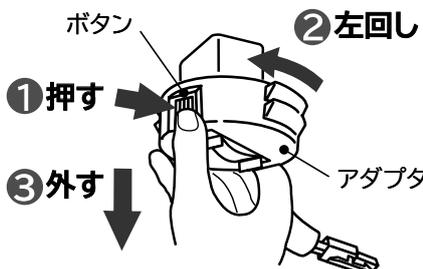
6 本体中央部をしっかりと支えながら、アダプタのハンドルを右に回し、本体を外す



アダプタ
 右回し
 本体

! ●本体が落下しないように、確実に本体を支えながら作業する
 ※手を離すと本体落下によるけがの原因となります。

7 アダプタを外す
 ●ボタンを押しながら左方向に回してください。



ボタン
 ① 押す
 ② 左回し
 ③ 外す
 アダプタ

! ●アダプタを無理に回さない
 ※引掛シーリングボディなどの破損の原因となります。

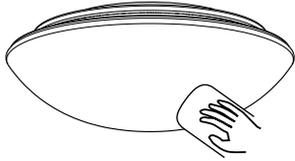
※器具の取り付けかたは → (P.4~5) をご参照ください。

お手入れ

●明るく安全にご使用いただくために、定期的にお手入れをしてください。

器具のお手入れ

- 器具が虫やほこりなどで汚れたら、乾いた柔らかい布で軽くはたき落としてください。
- 汚れが落ちない場合は、柔らかい布に石けん水を浸して、よくしぼったのちふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
石けんとは天然油脂を原料としたものです。
(商品表示が「石けん」であることを確認してください。)



必ず守る

●お手入れの際は、電源を切る

※電源を切らないと、感電の原因となります。



禁止

●みがき粉・ベンジンなどの揮発性のもの・合成洗剤・化学ぞうきんでふいたり殺虫剤をかけたりしない

※割れ、傷、変色および落下によるけがの原因となります。



みがき粉



ベンジン



合成洗剤



化学ぞうきん



殺虫剤

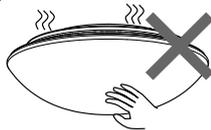
器具取り扱い上のご注意



接触禁止

●点灯中および消灯直後は、器具が熱くなっているの
で、触らない

※やけどの原因となります。



禁止

●カバーを外した状態で点灯したLED光源を直視しない

※目を傷めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。



仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

型式	仕様	定格電圧	定格周波数	定格消費電力
LEC-AA001B		交流 100V	50/60Hz 共用	21.2W

日立LED照明器具保証書 持込修理

HITACHI

型式 LEC-AA001B	
※お客様	お名前 様
	ご住所〒 電話 ()
※お買い上げ日	
年 月 日	保証期間 (お買い上げ日から) 本体：1年 電源基板・LED光源基板：3年
※販売店	住所・店名
	電話 ()

左記の保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、本書記載内容にもとづき無料修理をお約束するものです。お買い上げの日から左記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。本書は日本国内のみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1. 保証について
 - (イ) 電池などの消耗品やカバーは対象外です。
 - (ロ) 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、保証期間の半分とします。
2. 修理を依頼される時
 - (イ) 保証期間中は、本書を添えてお買い上げの販売店までご持参ください。
 - (ロ) 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
3. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障または損傷。
- (二) 一般家庭用以外《例えば業務用等への長時間使用または車両、船舶へのとう載》に使用された場合の故障または損傷。
- (ホ) 本書のご提示がない場合。
- (ハ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (ト) 故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。

4. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
5. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼にならない場合には、取扱説明書→(P.8)に記載されております「ご相談窓口」にご相談ください。
7. 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
8. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書→(P.8)に記載されております「ご相談窓口」にお問い合わせください。

●補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。性能部品とは、器具の機能を維持するために必要な部品です。なお、補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

●お客様にご記入いただいた保証書の個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

◎日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12 電話 (03)3502-2111

使用中に異常が生じたときは

故障と思われる場合には、ご自分で修理をなさらないでお買い上げの販売店にご相談ください。

●修理を依頼されるため、製品を販売店にお持ちの際は、アダプタもご一緒にお持ちください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、「ご相談窓口」(下記)にお問い合わせください。

「ご相談窓口」

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居や贈答品などで販売店がご不明な場合は下記窓口にご相談ください。

※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談窓口	
TEL	0120-3121-11
携帯電話・PHSから	050-3155-1111 (有料)
FAX	0120-3121-34
(受付時間)9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)	
年末年始は休ませていただきます。	

修理に関するご相談窓口	
TEL	0120-3121-68
携帯電話・PHSから	0570-0031-68 (有料)
FAX	0120-3121-87
(受付時間)9:00~18:00(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)	

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

◎日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

電話 (03) 3502-2111